

授業科目	理学療法研究法				
担当者	伊禮まり子（実務経験者）				
実務経験者の概要	理学療法士として、慢性期病院、老人保健施設での勤務経験があり、リハビリテーション分野における基礎研究に従事している。				
学科名	理学療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

理学療法学における研究の意義、目的および研究を遂行する際の具体的な方法論について学ぶ。また、本専攻教員のこれまでの研究活動および現在の研究テーマやゼミでの活動に触れ、今までの学習内容などに基づく興味と合わせて、特別演習において希望する分野について整理する。

## ■ 到達目標

- ・理学療法学における研究の意義、目的および研究を遂行する際の具体的な方法論について理解することができる。
- ・今までの学習内容および教員の研究活動などに基づいて、自分の興味のある分野について考え、希望する研究テーマについて整理することができる。

## ■ 授業計画

- 第1回 理学療法研究の必要性（EBM・EBPT、診療ガイドライン）
- 第2回 研究デザイン
- 第3回 研究計画・研究倫理
- 第4回 データの尺度
- 第5回 データ特性の表現（代表値）
- 第6回 データ特性の表現（ばらつき）
- 第7回 データ特性の表現（Excel 演習）
- 第8回 文献検索
- 第9回 推測統計①
- 第10回 推測統計②
- 第11回 教員研究活動紹介①
- 第12回 教員研究活動紹介②
- 第13回 教員研究活動紹介③
- 第14回 教員研究活動紹介④
- 第15回 まとめ

## ■ 評価方法

- ・講義内提出物（レポート、講義ノート等）100%。
- ・正当な理由のない欠席や遅刻・早退については減点とする。（欠席：-4点、遅刻・早退：-2点）
- ・提出物の不備や必要物の忘れなど不良な学習態度についても減点対象（1回：-5点）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

- ・各回で提示する課題に真摯に取り組むこと。

## ■ 教科書

書 名：不要

## ■ 参考図書

書名：はじめての研究法 コメディカルの研究法入門

著者名：千住秀明・玉利光太郎

出版社：神陵文庫

書名：標準理学療法学専門分野 理学療法研究法

著者名：内山 靖 編集

出版社：医学書院

書名：PT・OTのための臨床研究はじめての一步

著者名：山田 実 編集

出版社：羊土社

書名：15レクチャーシリーズ リハビリテーション統計学

著者名：対馬栄輝・木村雅彦 編集

出版社：中山書店

書名：医療系研究論文の読み方・まとめ方

著者名：対馬栄輝

出版社：東京図書

書名：保健・医療のための研究法入門

著者名：Diana M. Bailey 著 朝倉隆司監訳

出版社：協同医書出版社

## ■ 留意事項

## ■ 講義受講にあたって

国家試験の範囲でもあるため、内容および用語の理解が必要である。